

平成30年度第4回さぬき市男女共同参画推進協議会 会議要旨

- 1 日 時 平成30年11月12日(月) 14:00～16:10
- 2 場 所 さぬき市役所 附属棟 多目的室
- 3 出席者 【委員】尾崎委員 柿木委員 金子委員 亀井委員 小山委員 多田委員
筒井委員 南田委員 宮本委員 六車委員 村上委員 山中委員
【事務局】酒井室長 三宅主査
株式会社ぎょうせい四国支社 藤本参事 山内主任研究員
- 4 傍聴者 なし
- 5 会議次第 1 開会
2 あいさつ
3 議事
(1)「第2次さぬき市男女共同参画プラン」見直しについて
(2)その他
4 閉会
- 6 配布資料 資料1 第2次さぬき市男女共同参画プラン(改訂版)ー素案ー
資料2 市民意見提出手続実施概要書(案)

7 議事の経過及び発言要旨

発言者	意見概要
	＜ 開 会 ＞ (14:00)
事務局	本日は、御多忙の中、御出席いただきありがとうございます。 ただ今から平成30年度第4回さぬき市男女共同参画推進協議会を開会します。 はじめに、さぬき市男女共同参画推進協議会村上会長からあいさつを申し上げます。
会長	<会長あいさつ>
事務局	ありがとうございました。 つづいて、会議の公開についてです。 本会議は、「附属機関等の委員の構成及び会議の公開に関する指針」に基づき、「原則公開」となっています。 本日は、協議会の傍聴要領に従い13時30分から受付しています。いまのところ傍聴の希望はありませんが、傍聴希望があった場合には、随時許可することとします。
事務局	それでは、議事に入ります。 さぬき市男女共同参画推進協議会規則に基づき、進行は村上会長にお願いします。
会長	よろしく申し上げます。 はじめに、本日の会議についてですが、終了予定時間を16時としたいと思います

	<p>ので、ご協力よろしく申し上げます。</p> <p>なお、本日は、第2次さぬき市男女共同参画プランの策定支援を担当する、株式会社ぎょうせいの藤本さんと山内さんが同席しています。よろしく申し上げます。</p> <p>それでは、議事（1）「さぬき市男女共同参画プラン見直しについて」、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p><資料1に基づき説明></p> <ul style="list-style-type: none"> ・昨年度実施した市民アンケートや会議での議論、関係各課ヒアリングなどの意見を参考に「第2次さぬき市男女共同参画プラン（改訂版）」の素案がまとまったので、委員から意見を求めたい。 ・会議の進行上、次のとおり3つのパートに分けて議論を進めたい。 <ul style="list-style-type: none"> ①「第1章～第3章」、②「第4章～第5章」、③「第6章」
会長	<p>会議の進め方について、質問や意見はありますか。</p>
委員	<p><意見なし></p>
会長	<p>では、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p><資料1「第1章～第3章」に基づき説明></p> <ul style="list-style-type: none"> ・プラン全体の概要説明 ・3頁「男女共同参画に関する国際的な動向」は、世界視点で見た場合の日本の位置を確認するものだが、国では国際的な4つの指数を総合的に勘案して判断することとしている。素案では「ジェンダーギャップ指数(GGI)」だけを取り上げているが、その他の指数も取り上げるべきかどうか委員の意見を求めたい。 ・7頁「さぬき市の動向」は、さぬき市の総合計画や個別計画の関係性を示したもののだが、情報量が多く判読しづらいため内容を精査したい。事務局からは、直近10年間に絞った情報の掲載を提案したいと考え、2案を準備しているが委員の意見を求めたい。なお、精査により除外される情報は、巻末に整備する「資料編」への年表掲載で代替する。
会長	<p>事務局から議論すべき点が2つ示されました。</p> <p>まず、「男女共同参画に関する国際的な動向」についてですが、この問題の本質は「日本の現状を、市民にどのような形で理解してもらうか」にあります。日本の良い面や希望が感じられる点、悪い面や改善が求められる点を正確に伝えるという意味では4つの指数を活用することは有効と思いますが、委員の考えをお聞かせください。</p>
委員	<p>少し論点が異なるかもしれないが、相撲の土俵に女性が上がったことが議論になった。この問題は、日本の伝統や過去のしきたりに起因したものであり、国際比較だけでは明らかにならない問題だ。もっと身近な問題を取り上げたほうが、市民には理解しやすいのではないか。</p>
事務局	<p>補足説明する。</p> <p>GGIを例に説明すると、例えば政治分野であれば、国会議員に占める女性議員の割合から数値が算出されており、委員が指摘するような地域事情は考慮されていない。このため、女性への偏見や差別が強く残るとされる国家・地域が上位に入るなど、</p>

	<p>必ずしも実態に即した結果となっていないケースが見受けられる。4つの指数の掲載を提案した背景は、1つの指数が示す事実だけでなく、多様な視点からの情報提供を行うべきではないかという問題提議から生じたものである。</p> <p>政治分野での努力、ワーク・ライフ・バランスや女性活躍の推進の必要性は、誰しもが認めるところだと思うが、その必要性を説くための理由については、多様な指数・指標に基づくべきではないかと考え、提案したものである。</p>
委員	さぬき市では、女性議員の占める割合の目標などはあるのか。
事務局	市議会議員に占める女性議員の割合に関する目標は定めていないが、様々な政策決定に携わる附属機関等の委員に占める女性委員の割合は目標が設定されている。なお、女性議員の人数や割合などは毎年調査が行われて公表されている。
会長	国連では「持続可能な開発目標（SDGs）」をアピールするために17の目標を掲げていますが、そのうちの 하나가「ジェンダー平等を実現しよう」です。掲載が可能なスペースがあるのなら、多様な数値や図表があつてよいではないでしょうか。
委員	市民の中には図表を読み取ることが得意でない方もいるので、文章で補足説明することを希望する。
委員	私も同意見である。誰もが理解しやすい内容となることを希望する。
委員	問題の本質は、国際的な指数と私たちの日常がリアルに結びついていることを、どうすれば市民に理解してもらえらる形で伝えられるかどうかではないか。
委員	国際的な指数を用いた問題提議は必要だろうが、その原因や意図を適切に伝えることができなければ、情報の受け手である市民は混乱を来すだろう。さぬき市として、このプランに何を求めているのかを明らかにすることが必要だと感じる。
事務局	それぞれの委員の意見で、事務局が解決すべき課題を明確化することができた。表現方法も含めて、市民が理解できるプランの策定を目指したい。
会長	委員と事務局の間で、意見が一致できたと思います。 事務局には、この計画を通じて市民に伝えたいメッセージが明らかになるような文章作成をお願いします。
	つづいて、「さぬき市の動向」ですが、事務局から2つの案が提示されました。私は直近10年間の必要な情報を1頁にまとめた（案1）が分かりやすいと感じますが、皆さんの考えはいかがですか。
委員	精査によって除外された情報は、巻末の「資料編」へ記述するとの説明だったが、どのような情報の掲載を想定しているのか。
事務局	世界、国、香川県、さぬき市の情報を年表形式でまとめる予定である。
委員	現行案では、情報が2頁にまたがって掲載されている。市民がより理解しやすいのは、1頁に簡潔にまとめる（案1）（案2）が望ましい。

委員	10年間の振り返りがあれば、一般の市民にとっては十分だろう。 「男女共同参画に関するさぬき市の10年間」としてまとめればよいのではないか。
会長	では、(案1)のとおり修正するとの意見でよろしいですか。
委員	<委員了承>
会長	ありがとうございます。 その他、ここまでの内容に関する意見もないようですので、次に移ります。 事務局から説明をお願いします。
事務局	<資料1「第4章～第5章」に基づき説明>
会長	第4章～第5章について、意見がありましたらお願いします。
委員	第4章「本市の現状」を読んで、市民は市の現状を正しく認識できるだろうか。 例えば、15頁「5 就業構造」に関しては、男女別の就業者数が把握できなければ 正しい議論にはつながらないのではないか。
事務局	男女別の数値や図表が必要との意見だが、年齢階層別の詳細な数値なども必要だと お考えか。
委員	年齢別まで分類すると複雑になるし、市民の立場からの議論には不要だろう。 男女別の表記があれば十分ではないか。
事務局	委員の意見に基づいて修正する。
委員	ここで用いるデータは国勢調査と表記してあるが、例えば製造業と農業の兼業者で あれば、どのように処理されているのか。
事務局	従事時間の長さに基づいて主な職業を回答することになっているため、どちらか一方 の仕事に従事したことになる。
委員	市民それぞれの立ち位置に沿った資料が提供できることが理想だ。 就業職種別の特徴があるのであれば、年齢別の補足資料があっても良い。
委員	プラン全体を通して、回りくどい表現が多い。例えば、「地域社会における男女共同 参画の推進」であれば、一般には「地域社会での男女共同参画の推進」と表現される。 行政が作成する計画では、丁寧な言葉を選ぶことは適切かもしれないが、多くの市民 に手に取って読んでもらうのであれば、短文で、誰もが親しみやすい文章構成にした 方が望ましいと考える。
事務局	ある程度、理論立てて説明することも必要となるため、やむを得ない部分がある一方、 市民にプランの内容を広く認知してもらうことも必要である。そこで、市民が「男女 共同参画とは何か」を理解して課題認識へとつなげるための助けとなる「概要版」の 作成を予定している。概要版は、読みやすく工夫した内容を目指す。

委員	26 頁「7 DVの経験と相談状況」では、「自分がDVを受けた経験」と「DVに対する必要な取組」が対比して掲載されているが、両者の回答には直接的な関連性は見えてこない。例えば、「30 歳代女性の被害者は、具体的にはこのような対策を求めている」といった関連性を示すことが必要ではないか。
事務局	昨年度実施したアンケート調査結果から分析することが可能である。取組内容に沿う記述を心がけたい。
委員	27 頁「男女共同参画に関する施策等について」のうち、市として重点的に取り組むべき項目を明らかにする記述も必要ではないか。
事務局	市民からの要望が高い項目は当然取り組む必要がありますが、要望が高くない項目についても網羅できるよう、第6章以降で記述することを目指したい。
委員	さぬき市と他自治体を比較した場合に注目すべき点は「男女共同参画」と「国際交流」が同じ所管であることだ。今後、多様性を受け入れることができる社会、多文化共生への理解が一層求められていくだろう。まさに今後の取組が重要だ。
会長	委員が指摘されたとおり、例えばひとり親世帯や非正規雇用者が直面している困難は当事者以外には理解しづらい問題であって、アンケート調査によって数値化することには限界があります。市民のニーズと市民が直面している課題の深刻度は別物だと正しく理解したうえでのプラン策定を希望します。 また、「概要版」についてですが、ただ本編の記述を抜き出した要約に留まるケースをよく目にします。事務局は大変でしょうが、市民にとって分かりやすい、本当の意味での「概要版」となることを期待しています。 その他、委員から意見はありますか。
委員	プランで引用する国勢調査は、すでに3年が経過したデータとなるが、もっと最新の引用可能なデータはないのか。
事務局	一部地域を抽出して実施する統計調査は行われているが、さぬき市の実態に即した信頼性の高い調査となると、5年に1度実施される国勢調査を引用せざるを得ない。
会長	熱心な議論となっていますので、ここで会議を一時休憩とします。 <休憩>
会長	会議を再開します。 休憩中に委員から意見が出ましたので、確認を求めます。 18 頁「中間評価から読み取れる今後の課題」のうち、「主要課題」や「取組課題」といった表現が出てきますが、適切なのでしょうか。
事務局	18 頁は、現行プランの表現を引用したものであるが、タイトルと内容が一致していないのは事実だ。課題認識や取組内容の方向性が確定した段階で修正を加えたい。

委員	<p>全体的に文章表現が優先になっている。</p> <p>例えば、主要課題1「人権を尊重する意識づくり」とは、「人権が尊重されていない社会の現実」を踏まえているはずであり、主要課題12「意思決定の場への男女共同参画の促進」とは、「意思決定の場への女性参画の推進」を意味しているはずだ。</p> <p>美しい言葉だけでは、市民に「男女共同参画」の必要性を訴えることはできない。</p> <p>このプランに求められる役割は、市民へのメッセージだ。現行プランとの関係で大幅に修正できないのであれば、括弧書きでもよいので、もっと直截的な表現を希望する。</p>
委員	<p>「中間評価から読み取れる今後の課題」は、要点しか触れられておらず、具体的な中身が見えてこない。さぬき市の姿勢を明らかにした内容を目指すべきではないか。</p>
事務局	<p>プラン策定に反映する。</p>
会長	<p>事務局には、委員の意見に対する適切な対応をお願いします。</p> <p>その他、ここまでの内容に関する意見もないようですので、次に移ります。</p> <p>事務局から説明をお願いします。</p> <p><資料1「第6章」に基づき説明></p>
会長	<p>第6章について、意見がありましたらお願いします。</p>
委員	<p>全体的に「努めます」との表現が多い。</p> <p>このプランは今後5年間の行動計画であり、達成できる項目もあれば、達成できない項目もあって当然である。関係部署は大変だと思うが、今後5年間の決意を表明するような言い切り表現に統一することを求める。</p>
事務局	<p>「断定表現に統一すべき」との委員意見を関係各課に伝え、プランの記述を修正する。</p>
会長	<p>委員の指摘は、行政での報告書で頻繁に目にする表現ではありますが、このプランの目的を踏まえると「言い切り表現」に統一すべきです。事務局は大変だと思いますが、委員意見の反映をお願いします。</p>
委員	<p>37頁「防災分野における男女共同参画」、45頁「市防災会議の女性委員の割合を増やします」について担当部署に確認したが、さぬき市では自主防災組織への女性参画の割合などは把握できていないとの回答だった。市の地域防災計画では、避難所運営に女性の視点を盛り込むことが明記されているが、そうした理念が、自治会レベルで組織される自主防災組織の活動に反映されていないことは残念だ。</p> <p>また、香川県内には防災士が約1,500人（うち女性337人）いるが、さぬき市では資格者総数（151人）しか把握できておらず、女性の視点を生かした防災・減災の取組や広報啓発活動にはつながっていない。これは市全体に言えることだが、各分野においてもう一步踏み込んだ取組を期待したい。</p>
会長	<p>委員の意見は、先ほど議論した「具体的な取組を」という意見とも共通しています。</p>
委員	<p>現行プランの施策や取組が抽象的との意見は、これまでの会議でも出ていた。</p>

	市民の理解を促すためにも、今回のプランでは具体的な取組を盛り込んではどうか。
委員	33 頁「図書館活動の充実」について、例えば「児童生徒が新聞を読むことは読解力向上に効果がある」と言われているが、このような観点からの取り組みは見られない。市全体で効果的な施策を目指したり、それぞれの部署が連携して取り組んだりする意識が弱いと感じる。
委員	「図書館活動の充実」であれば、「男女共同参画関係の図書コーナーを設けます」といった具体的な取組を伴って初めて市民は理解することができるのではないかと。抽象的な文章のままでは、形式的な計画に終わってしまうだろう。
会長	市民に読んでもらう、という視点を意識することは大変重要な意見だと思います。
事務局	委員の意見に基づき、プラン中に具体的な施策や取組を盛り込むことにする。
委員	学校現場での新聞を活用した教育では、低学年であれば自分の知っている言葉探し、中学年であれば「こそあど言葉」を用いた読み取る力の強化、高学年であれば記事の比較読みなど、発達段階に応じた学習が中心であり、男女共同参画の取組に直接つなげることは難しい。 取り組むべき施策と数値目標が、うまく連携した内容となることも必要ではないか。
委員	具体的な内容を記述することには賛成だが、いかに簡潔に表現できるかが重要だ。どれほど良い内容であっても、読みづらければ意味がない。
委員	具体的な取組について、委員から意見を求めてはどうか。
事務局	承った。
委員	38 頁「被害者の支援」について、DV相談窓口が子育て支援課であれば、子育て中以外の被害者は相談しづらい部分があるのではないかと。
事務局	相談対応には専門知識や関係機関との連携が求められるため、子育て支援課に担当してもらっている。
委員	関係機関の連携が必要なのであれば、複数の担当課を指定しておくべきではないか。
事務局	今回のプランでは、それぞれの担当部署が当事者意識を持ってもらうことを目的にあえて担当課を絞り込んでいる。委員が指摘するとおり、DV被害者の個人情報を加害者に提供しない支援措置では、子育て支援課が市民課と連携して対応しているが、プランでは子育て支援課を担当課としている。
委員	担当職員の資質向上は当然必要だが、DV被害者の支援には高い専門性が求められるため、さぬき市だけで対応することは不可能だ。香川県をはじめ、関係機関との緊密な連携が求められる。
委員	前回の会議でも委員から意見があったが、相談したくても窓口で相談できない人、相談窓口そのものを知らない人など、様々な市民がいることを忘れてはならない。

	<p>相談内容に応じて相談窓口や関係機関が適切に連携することは当然重要だが、理想を述べれば、ワンストップで相談対応できればよい。</p>
事務局	<p>ワンストップで相談対応できることが理想ではあるが、それぞれの分野で深い専門知識が求められることから、難しいのが実態である。相談窓口に求められるのは、相談者との信頼関係を築くことであり、相談者が「相談してもムダだ」と感じたり、孤立したりすることは避けなければならない。</p> <p>先日実施した関係各課ヒアリングでは、さぬき市の相談窓口を一覧にまとめたシールを作成し、庁舎内トイレに貼付するアイデアが出されたが、こうした意見を委員から指摘いただいた具体的取組として掲載できればと考えている。</p>
会長	<p>その他、ここまでの内容に関する意見もないようですので、次に移ります。</p> <p>事務局には、委員の意見に対する適切な対応をお願いします。</p> <p>それでは、議事（２）「その他について」、事務局からお願いします。</p>
事務局	<p><資料２に基づき説明></p> <ul style="list-style-type: none"> ・プラン策定に対する市民等からの意見募集について、資料のとおり実施する。 意見募集の素案は、本日の委員意見を踏まえて修正したものをを用いる。なお、素案の内容や実施期間については、会長と事務局に一任いただきたい。 ・市民等の意見募集とは別に、委員や関係各課を対象とした意見募集も実施する。
会長	<p>素案内容や意見募集の実施期間について、一任いただいてよろしいですか。</p>
委員	<p><委員了承></p>
会長	<p>ありがとうございます。</p> <p>その他、事務局からお知らせがあればお願いします。</p>
事務局	<p><事務局説明></p> <ul style="list-style-type: none"> ・前回会議で意見のあった「男女共同参画推進市民スペース」について、会議終了後にスペースがある志度働く婦人の家でシロアリ被害が確認され、駆除作業を行う必要が生じたため、スペースの整理を実施した。 ・駆除作業後にスペースの利用を再開するが、この機会を生かして利用ルールの周知徹底を行う。
会長	<p>今後の会議予定について協議したいと思います。</p>
委員	<p><委員協議></p> <ul style="list-style-type: none"> ・次のとおり開催することを決定した。 第５回会議：平成３１年１月２８日（月）午後 さぬき市役所 附属棟 多目的室 第６回会議：平成３１年２月２５日（月）午後 さぬき市役所 附属棟 多目的室
その他	<p>その他、委員の皆様から意見などはありますか。</p>
委員	<p><質疑なし></p>

事務局	<p><事務局説明></p> <ul style="list-style-type: none"> ・プラン策定後、事務局では具体的な取組を行うことになるが、市が取り組むべき施策の提案や現在実施している取組への改善要望などがあれば、ぜひ意見を寄せていただきたい。
会長	<p>活発な議論ありがとうございました。 平成30年度第4回さぬき市男女共同参画推進協議会を閉会します。 お疲れ様でした。</p> <p style="text-align: center;">< 閉 会 > (16:10)</p>